

# 大学への数学

2023年11月号



● 表紙の動物紹介

## ビッグホーン (ウシ科)

ビッグホーンは、ウシ科ヒツジ属の偶蹄類です。オスの角の重さは約15kg程に達しますが、オス同士が角をぶつけ合って長時間闘っても、頭蓋骨が分厚く脳への衝撃をやわらげる構造になっているため重症には至りません。

表紙デザイン 美浪可奈

表紙イラスト 大島 梢

## 特集 秋の仕上げは確率で。

講義/数A	確率	雲幸一郎	2 b
要点の整理/数A	確率の確認	飯島康之, 横戸宏紀	6 b
ベーシック演習	確率の足固め	浦辺理樹	8 a
スタンダード演習	確率のテクニシャン	山崎海斗	12 a
日目の演習	確率は100%しぼりたて	飯島康之, 横戸宏紀	18 b
数Ⅲ基礎演習1	2次曲線の基礎	横戸宏紀	30 a
要点の整理/数Ⅲ	曲線の定義と基本公式	安田 亨	34 b
演習/数Ⅲ	定義から始める2次曲線	安田 亨	36 b
数Ⅲ基礎演習2	複素数平面の基礎	坪田三千雄	42 a
講義/数Ⅲ	1のべき乗根についていろいろと	青木亮二	46 b
要点の整理/数Ⅲ	複素数平面の必須事項	森 茂樹	50 b
演習/数Ⅲ	複素数平面	森 茂樹	52 b
ミニ講座	多項式の恒等式	山崎海斗	58 b
ミニ講座	対応付けの道しるべ	増田和貴	60 b
数学アラカルト	シャノンエントロピーとギブスの不等式	藤木 淳	62 e
数学の小話	洪水と数学	大沢健夫	66 e
巻頭言	リアルドラゴン桜の思い出	浜田一志	1 e
読者OBの受験体験記	奈良県立医科大学医学部への道	津本勇貴	29 e
写真の化学	化学的に写真写りを良くするテクニック	早川正一	68 e
インタビュー・私の軌跡	橋本幸士 宇宙を解き明かす物理学者(後編)	塩繁 学	72 e
読者と作るページ	編集部ノートから 読者の接点		76 95 e
《宿題》	今月の問題と9月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	9月号の解答		80
	9月号の成績発表		84
学コン・こぼれ話	対応付けの妙技	山崎海斗	86 c

本誌で使用する記号

難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、

Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。

また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、\*は1つ10分、#は無制限。

解; 解答, 別解; 別解について、

☆; 巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法

★; 相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法

⇒注; 初学者のためのもの    ⇨注; すべての人のためのもの    ➡注; 意欲的な人のためのもの

■はコメントを意味するマークで、☒; すべての人のためのもの    ■; 意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、

a: 足固めをしたい人向け

b: すべての受験生向け

c: 基本は十分に身につけている人向け

d: 意欲的な人向け(かなり難しい)

e: すべての人向けの読み物風記事

←易    a    c    d    難→  
b

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。